

サンレモだより

令和2年度 春号 (前期号)



CONTENTS

- 理事長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 片山看護部長 挨拶、新病院近況報告・・・・・・・・ 2
- 感染症の現状 (齊藤名誉院長より)・・・・・・ 3~4
- 研修会 報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5~6
- 通所リハお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・ 7~8
- 慰問の報告、医療情報 他・・・・・・・・・・ 9~10



(編集)

医療法人 佐世保同仁会
サン・レモリハビリ病院 広報部
佐世保市江上町4848-1
☎ (0956) 58-5900





浅井 貞宏

我が国においては、世界でも例を見ないほど急速に人口の高齢化が進んでいます。

この超高齢化社会を迎えるにあたり、高齢者の医療は益々重要性を増しています。

医療法人佐世保同仁会における病院事業の主な目的は、高齢者の健康と寿命の延長を図り、より質の高い人生が送れるように支援することです。もちろん若い頃からの健康維持のため健診業務も行っています。

また、私たちには“医療における三種の神器”と呼んでいる「モットー」があります。

それは 1. 人間性 2. 学問性 3. 経済性 の三つ全てを備えた医療・介護を行うことです。

すなわち

1. 人間性：患者さんやその家族に対して温かい心で同情を持って接する事です。医は仁術と昔から言われています。
2. 学問性：医学、薬学、看護学など自然科学にのっとった診療を行うことです。学会や勉強会にて最新の知識を吸収しておきましょう。
3. 経済性：経済力がないと病院での診療維持ができません。医療経済を考えて診療しましょう。

皆さんそれぞれの立場と診療の場面で、人間性、学問性、経済性について考えてみましょう。自分自身の成長や病院の信頼性増強に役立つと思います。

当法人は現在、佐世保市浜田町の旧佐世保同仁会の跡地に「(仮称)医療法人心々和(ここわ)会 佐世保国際通り病院」を建設中です。新病院はこれまでの長期入院患者さんを対象とした医療療養病棟の他に、急性期を終えて在宅に復帰するまでの間を支える地域包括ケア病棟を備える予定です。(令和元年9月2日起工、令和2年11月末完成予定で開院は令和3年1月を予定し建設中です。)

新病院開設当初から地域の皆様に貢献できるよう職員一同が研修をおこなっているところです。

開設までの間、近隣の方々にはご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

新病院「佐世保国際通り病院(仮称)」への思い



新病院準備看護部長 片山 由喜子

佐世保同仁会病院が閉院し、同じ敷地に新病院の建設が今年の9月から始まり、今年の11月末には完成予定となりました。やっとここまでたどり着けたという思いで、安堵の気持ちと同時に新病院の完成図を見ながら期待に胸を弾ませております。

新年を迎え、開院に向けての準備もあわただしくなってきましたが、病院名も変わり建物も新しくなりますので、それにふさわしい病院づくりができるように新たなスタートに向けて職員一丸となって準備しております。

新病院は、6階建ての病床数が94床となり、3階から5階が病棟となります。療養病床に加えて地域包括ケア病床が新設されますので、職員にとっては初めての取り組みであるためにプロジェクトチームを立ち上げて計画を進めております。

また、新病院は佐世保市の中心地に位置していますので、近隣の急性期病院、開業医、老健施設、地域包括支援センター等との連携をとるために積極的にあいさつ回りも行っています。顔の見える連携づくりと患者様・ご家族様に選んでいただける病院になれるように、外観だけでなくソフト面の充実も図っていかうと思っております。

どうぞ、「佐世保国際通り病院(仮称)」開院の折には皆様のご支援をいただければ幸いに思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

新病院に関して お知らせ

- 新年度から法人名が変わる予定です。
- 新病院建設状況 (R2.3.24 現在)
昨年9月に着工しましたが、基礎に係る工事が終わり、大きな鉄骨の組み立てが進んでいます。次回の広報誌では、まだ建設中ですが、病院の外観全体を掲載できると思います。



新規職員
募集中

- ◎医師 ◎看護師 ◎准看護師 ◎薬剤師
- ◎MSW(ソーシャルワーカー) ◎介護士(看護補助)
- ◎その他事務職等 お待ちしております!

少しでも興味がありましたら、お気軽にご連絡ください。



【連絡先】 サン・レモリハビリ病院内 法人事務課 TEL 0956-58-5900(代表)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)と感染防御

～2020年2月28日現在～

名誉院長 齊藤 厚

昨年末、中国武漢市から流行が始まった新型コロナウイルス(2019-nCoV)による感染症(COVID-19)は瞬く間に近隣諸国に広がりました。わが国の水際作戦にもかかわらず、いとも簡単に国内へ侵入し2020年2月28日現在なお国内感染の拡大が続いています。

同じコロナウイルス感染症であり2002年冬から翌年の春過ぎまで世界的に流行(パンデミック)したSARS(重症呼吸器症候群)や2015年春のMERS(中東呼吸器症候群)では「水際作戦」が奏功して、わが国への侵入を完全に阻止した日本政府としては、「水際作戦」にもダイヤモンド・プリンセス号における「封じ込め作戦」にも失敗して、国内外からのきびしい非難を浴びてしまいました。

では、どうしてこのような状況になったのでしょうか？

結論はやはりこのウイルスがこれまでと違った特徴を持っていることの認識が甘かったことが原因と思われる。

潜伏期が長く、症状が緩やかに進展すること



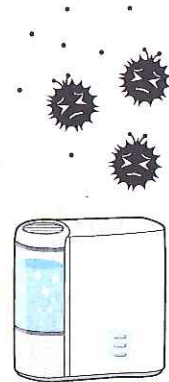
インフルエンザウイルスの潜伏期間は1～2日、同じコロナウイルスのSARSでは平均5日、MERSでは5～6日。今回の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は2～14日で個人差が大きい。と、云うことは病原性が低いと云うこと。感染者にとってはいいことではありますが、症状が軽いので動き回り、感染を広げます。

ウイルス量が少ないのに感染力は強い

発病前期のウイルス量はインフルエンザの1/100～1/1000とされています。この量で感染が成立するので、この時期ではPCR検査では検出できずに陰性と判定されます。感染者はただの風邪と思って動き回りますので、さらに感染を広げることになります。



加湿



感染症の「封じ込め対策」と感染症の「拡大遅延対策」の区分認識不足

2009年メキシコに端を発したブタ由来の新型インフルエンザウイルス(インフルエンザA(H1N1)pdm09)のパンデミックでは、当時わが国の水際大作戦の最中に、もうすでに国内へ侵入していたことがわかり、びっくりしたことを覚えておられる方もおられるでしょう？

そうです。このように新型ウイルス感染症がある程度広がった段階では、早急な「封じ込め」はもはや不可能であり、感染拡大遅延対策が必要になるのです。

ダイヤモンド・プリンセス号ではすでにこの中にかなりの数の感染者がいましたので、感染拡大遅延対策が取られるべきところ、閉鎖空間であったので院内感染対策類似の「封じ込め」対策が

行われました。もうこの時期では、よほど嚴重な「封じ込め」を行わないと3,700人もの大集団における感染伝播を防ぐことは不可能な状態になっていたと考えられます。

とうとう惨憺たる結果になり、諸外国から非難される羽目になりました。

一般に、新型コロナウイルス感染症が勃発したら、以下のような経過を取ることを知っていなければなりません。

すなわち、海外発生期→(水際作戦:第一段階)→国内侵入～国内発生早期(第二段階)→感染拡大(クラスター発生)～国内蔓延期(第三段階)→回復期～小康期(第四段階)

国内蔓延期(第三段階)は言葉を換えれば「ウイルスとの共存期」であり、感染源の追求など不可能な時期で、学級閉鎖程度の小集団対策と個人個人の感染防御対策の時期となります。

この原稿執筆時の2020/02/28、国の認識はまだ国内早期(第二段階)～感染拡大早期(クラスターの初期発生期)と判断したようです。すなわち、多くの大きなイベントの自粛要請や全国一斉の小中高の学校閉鎖などの大規模な施策に平行して感染源を追求してこれ以上の拡大を防止する「封じ込め」あるいは「感染制圧」を目指しています。3月中に制圧が成功し、世界の流行終焉が5～6月頃であれば、わが国の感染対策は大いに評価され、ダイヤモンド・プリンセス号における汚名を返上することにもなります。

是非、そうなってほしいものですが、現在が蔓延期であれば難しいかもしれません。

感染防御対策



コロナウイルスはインフルエンザと同様に脂質の膜で覆われていますので、ノロウイルスとちがって、アルコールや石鹼で失活します。従って、石鹼での手洗いやアルコール消毒がきわめて有効です。感染形式の主体は飛沫感染と接触感染とされていますが、飛沫後の短時間は閉鎖空間では空気感染の危険性もあるように思われます。



もう、みなさんご承知の図のような対策が必要ですが、このほかに自分の首から上を手で触るときは、手指消毒あるいは手洗いの後に行うことが大切です。

てをあらおう



おわりに

病原性の高い鳥インフルエンザがヒトへの新型インフルエンザに変異して世界的大流行(パンデミック)を来すことを予想して、日本政府は1,800万人分のワクチン(プレパンデミック・ワクチン)を備蓄しています。

ところが、SARSやMERSは地域限定の感染症として制圧されていますので、治療薬やワクチンの開発は世界中で行われていません。もし、安全なSARSのワクチンが開発されていたら、今回のダイヤモンド・プリンセス号の悲劇は起こらなかつたかもしれません。

それにしても今季のインフルエンザは歴史的暖冬のせいで、昨年暮れに例年の半数くらいのA型の流行はありましたが、1月以降のB型の流行はほとんど見られていません。とにかく新型コロナウイルス感染症にインフルエンザの流行が重ならなかつたことは不幸中の幸いであつたと思います。

令和元年度 研修会報告

看護部教育委員会

- 4月 オムツの漏れ原因チェック
- 5月 食中毒の予防と対策
手洗いの研修・実習
- 6月 認知症患者の食行動と対応
- 7月 接遇研修
AEDについて
- 9月 医療機器の点検と取扱い
- 10月 インフルエンザの予防対策
- 11月 ノロウイルスの予防対策
- 2月 腰痛予防につながる身体に優しい介助技術



これまでの研修会の中で、インフルエンザとノロウイルスについて印象に残ったので、まとめてみました。

インフルエンザについて

ウイルスは飛沫感染、接触感染でうつる。流行期間は11月下旬～12月上旬発症し始め、翌年の1～3月頃流行し、4～5月にかけて減少していく傾向がある。

高齢の方、特に基礎疾患のある方(糖尿病、腎臓疾患等)は重症化する可能性が高いので、ワクチンを打ちましょう。抗体がつくられるまで約2週間、効果持続期間約5か月かかります。

○検査で「陰性」でも感染の可能性がある。(最も検出されるのは発症後2～3日目)

※12時間以上経過してから受診しましょう。

○予 防 法: 流行前から、人混みを避けたり、咳・クシャミのエチケットを守りましょう。
部屋の湿度を保ちましょう(50～60%)。手指消毒、マスク着用が大事です。

○エチケット: クシャミをするときはハンカチではなくティッシュまたはこの腕に口を押さえつけてする。
マスクをしましょう!

※インフルエンザ流行期、職員にマスク着用を促しています。



○マスクの正しい着脱手順を知っておこう！



マスクのサイズの目安

耳のつけ根の一番高いところに親指の先端をあて、鼻のつけ根から1cm下のところに人差し指の先端をあてる。その親指から人差し指までの長さがサイズの目安に。

9~11cm	子ども用サイズ
10.5~12.5cm	小さめサイズ
12~14.5cm	ふつうサイズ
14cm以上	大きめサイズ

引用：一般社団法人日本衛生材料工業連合会

マスクのオモテ、ウラを確認する

鼻を固定させる箇所を上

ヒダが下向きなのがオモテ

※図は、「階段式プリーツ」の例。



ノロウイルスについて



感染力がとても強少量のウイルスで感染が成立、感染経路は接触、経口、飛沫、塵埃感染がある。流行期間は11月頃から流行、12月~2月頃ピークになり年間を通して発生します。おもな症状は腹痛、下痢(水様性)、吐き気、嘔吐です、潜伏期間は24~48時間です。

下痢症状は3日間程度。症状消失後も2~3週間便でウイルスを排出するので処理するには手袋、ガウンマスク着用し、細心の注意を払いましょう(ウイルスを飛び散らせないように処理しましょう)

予防法...ポイント...

○手洗い(手指衛生)...

少なくとも15秒間擦り合わせる。その後すすいでペーパータオルで拭き十分乾燥させる。手荒れに気を付けて日頃からハンドクリーム等で保湿ケアをしましょう。



○食中毒予防の3原則

- ・菌を付けない(手洗いの徹底、器具の洗浄殺菌)
- ・菌を増やさない(出来上がり後2時間以内に喫食。低温で保存。)
- ・菌をやっつける。(中心温度75度、1分以上加熱・再加熱。
アルコールや次亜塩素酸ナトリウムで消毒)

※画像出典:政府広報
政府インターネットTV
厚生労働省
国立感染症研究所

❀❀❀ こちら 通所リハビリテーションです! ❀❀❀

通所リハビリテーション (介護予防通所リハビリ) 事業所とは・・・

介護老人保健施設・病院・診療所などに併設されており、利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、食事や入浴などの日常生活上の支援や、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士といったリハビリ専門職による『機能の維持回復訓練』、『日常生活動作訓練』等が受けられる日帰りの介護保険サービスのことです。

サン・レモ リハビリ病院 通所リハビリテーション事業所 (以下:サン・レモ通所リハ) は新館1階 リハビリ室と浴室の間に併設され、現在約30名の方が利用されています。サン・レモ通所リハには理学療法士2名、作業療法士1名、言語聴覚士1名、看護師1名、介護職員7名の計12名のスタッフが在籍しており、利用者様ひとりひとりの状態に合ったリハビリや入浴サービス、食事 (昼食)、レクレーション等を提供しています。特に利用者様から大好評なのが、充実したリハビリ (理学・作業・言語 全てのリハビリ専門職が揃っています!) と広くてゆったりと浸ることができるお風呂であり、「気持ち良すぎて (?) そのまま眠りそう。」といった声が聞かれることもしばしばございます。今回はそんな魅力たっぷりのサン・レモ通所リハをご紹介します♪

年間行事

1月 福笑い

年初めのレクレーション
福笑いでお初笑い



4月 花見

毎年4月半ばから下旬頃
西海橋へつツじや八重桜
を見る花見へお出かけ!
その後はそれぞれお散歩や
お買物をたのしめます。



9月 敬老会

毎年一大イベントの敬老会!
職員一丸となって出し物を
披露します。



12月 クリスマス会

スタッフのハンドベル演奏、
プレゼント交換会など、
楽しみ盛沢山です。



利用者さんの一日の流れ

※送迎は事業所が行います。

9:20頃～ 通所へ来所
9:35頃～ 診察 (健康相談)
9:45頃～ お風呂へ入浴 & リハビリへ
11:40頃～ 口腔体操
12:00頃～ 昼食

12:30頃～ お昼寝 & ホットパック
13:30頃～ 起床 & リハビリへ
14:15頃～ レクレーション
14:30頃～ 集団体操
15:00頃～ おやつタイム
15:30頃～ 自宅へ送迎

～利用までの手順～

- ① 要介護認定を受ける (介護保険サービスを利用するための「はじめの一步!」)
- ② 「要支援」または「要介護」の認定 ※非該当の場合、サービスは利用できません ('w')ノ
- ③ 介護支援専門員 (ケアマネージャー) と一緒にケアプラン (サービス計画書) を作成!
- ④ 「通所リハビリ」を利用♪

当院にも3名の
ケアマネージャーが
在籍しています♪

通所リハビリ スタッフ紹介



- ①名前(干支) ②いつから通所に? ③出身地は? ④学生時代の部活は

介護スタッフ



- ① 神田 美保(未年)
② 平成29年4月～
③ 平戸市
④ バレー部



- ① 末竹麻里子(辰年)
② 平成30年4月～
③ 佐世保市
④ 演劇部



- ① 木山 禎子(午年)
② 平成30年6月～
③ 山口県周南市
④ バレー部



- ① 鬼塚 亜希(巳年)
② 令和1年10月～
③ 佐世保市
④ バレーボール部



- ① 吉村 博司(寅年)
② 令和1年8月～
③ 佐世保市
④ 帰宅部



- ① 西田 光代(巳年)
② 令和1年12月～
③ 佐賀県有田町
④ ソフトボール部



リハビリスタッフ



理学療法士

- ① 高濱 渉平(丑年)
② 令和1年10月～
③ 長崎市
④ バスケ部



作業療法士

- ① 村木裕次郎(寅年)
② 令和1年11月～
③ 西彼杵郡
④ バスケ部



理学療法士

- ① 川口 樹理(卯年)
② 令和1年11月～
③ 大村市
④ 帰宅部



言語聴覚士

- ① 中村 美咲(未年)
② 令和1年11月～
③ 佐賀県小城市
④ サッカー部のマネージャー



看護師



- ① 藤井 祐子(酉年)
② 令和1年8月～
③ 福岡県太宰府市
④ ブラスバンド部



ご不明な点などございましたら、
お気軽に当院スタッフまで
お声掛けください。

(文責 高濱渉平)





❄️❄️ **クリスマス!!** ❄️❄️

チャンジーバンド慰問



～R1年12月21日～



MERRY CHRISTMAS ❄️



クリスマスの時期に、懐かしい歌を沢山歌い、とても楽しい時間になりました。

地域連携室より ～医療情報等報告～

入院費等の経済的不安、退院後の生活の不安など、何かお困りごとがございましたら、お気軽にお声かけをお願いします。

患者様や御家族様が安心して当院での療養生活を送れますようお手伝いをさせていただきます。

平成31年4月～令和2年3月 現在

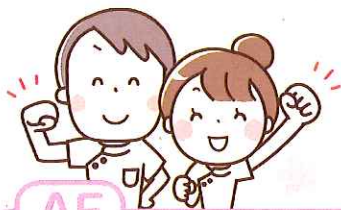
■受け入れ患者数 196人

■紹介元
急性期病院 146人
回復期リハ病院 15人
介護保険施設 5人
その他医療機関 5人
自宅 25人

■入院延べ患者数 111,394人 (医療療養病棟)

■病床稼働率 98.17%

地域連携室 辻田・山田



新人スタッフ紹介

R1年9月～R2年3月

AF

金高 ひとみ (かねたかひとみ) 看護師
平川 丁子 (ひらかわていこ) 看護師
野崎 円香 (のざきまどか) 看護補助者

CF

川浪 洋子 (かわなみひろこ) 看護師
三木 千春 (みきちはる) 看護補助者

施設・車輛課

辻 稔充 (つじとしみつ) 運転手
松本 真由 (まつもとまゆ) 清掃スタッフ
田代 竜一 (たしろりゅういち) 清掃スタッフ
松永 昇 (まつながのぼる) 清掃スタッフ

健診部

眞辺 尚美 (さなべなおみ) 健診事務
金子 洋子 (かねこひろこ) 健診事務

リハビリ

廣川 一幸 (ひろかわかずゆき) 言語聴覚士

BF

岸川 夕果 (きしかわゆうか) 看護補助者

DF

川中 浩平 (かわなかこうへい) 看護師

3F

吉村 圭 (よしむらけい) 看護補助者

5F

森田 礼 (もりたあや) 看護師
今里 阿沙美 (いまざとあさみ) 看護補助者

医事受付

平川 未知 (ひらかわみち) 医療事務

通所リハビリ

鬼塚 亜希 (おにづかあき) ケアスタッフ
西田 光代 (にしだみつよ) ケアスタッフ

医療法人事務

伊藤 健二 (いとうけんじ) 法人事務課長

よろしくお願ひします



お知らせ

～忘れ物コーナー～



忘れ物のコーナーを **2階受付** に設置しています。

お心当たりのある方は、受付のスタッフにお尋ねください。

医事受付

～職員募集～

サン・レモリハビリ病院のスタッフ (**看護職員・介護職員**) を随時募集しております。

詳しくは、当院までお尋ねください。

事務部

Forcus on ～ ドムベヤ・ワリッキー (アオギリ属) : 英名「ピンクボール」



原産国: 東アフリカ～マダガスカル島



葉は桐の葉にそっくりで、濃いピンク色の下向きの花が可愛らしく、2月下旬ごろからたくさん花を咲かせていました。甘い香りもするそうです (来年を楽しみにしたいです)。

1階D棟のそば (コインランドリー前の女子トイレ側) に咲いています。

理事長が植えられたそうで、皆様楽しんでください。

編集後記

年が明けてからもう3か月が経ち、ソメイヨシノもいつの間にか見頃を迎えました。年明け早々に流行りだした新型コロナ肺炎の件で、新年度の今は、世界中が大変な状況にあります。とうとう、東京オリンピックの開催日も延期が決定しました。日々刻々と状況が変化していますが、落ち着いて、穏やかな日常が早く訪れることを願いつつ、自分たちにできる予防策をしっかりと行っていきましょう。

私達広報部は、いつも皆さんがどのようなことに関心をお持ちなのか、知りたいと考えています。ご意見・ご要望がございましたら、遠慮なくスタッフにお声かけ下さい。

(広報スタッフ一同)